



中田市長（写真中央）へ受賞・章の報告に訪れた統計功労者の皆さん（写真右から）伊東さん、上野さん、保科さん、野尻さん

長年の統計調査功績で

桜川市から2人表彰

茨城県庁で行われた「平成24年度茨城県統計功労者表彰式」で、本市統計調査員の野尻光男さん（西小埜地区）と伊東希典さん（岩瀬地区）に県統計協会総裁の橋本稔知事から表彰状が贈呈されました。

これは、長年にわたる両氏の各種統計調査による統計思想の普及と向上の功績が認められたものです。併せて、昨年春の褒章で、農林業センサス調査員として藍綬褒章を受章された保科元一さん（真壁町下谷貝地区）と上野 晃さん（大泉地区）も同表彰式に招待され受賞の紹介を受けました。受賞・章、おめでとうございます。

「元気なアートプロジェクト」

が福祉・文化顕彰受賞

知的障がい者の家族と子育て支援指導員や福祉施設作業所指導員の皆様で構成する「元気なアートプロジェクト実行委員会（古木ユリ子委員長）」が、（財）常陽新聞厚生文化事業団の第25回福祉・文化顕彰を受賞しました。

これは、同事業団が県内各市町村などからの推薦の中から福祉・文化などに貢献した団体などを決定。今回、同委員会の福祉と美術のコラボレーションを基本に知的障がい者と陶芸家などのアーティストや小学生との作品制作を行う「アートコラボ」などの意欲的な活動が認められました。



受賞の報告に中田市長を訪れた「元気なアートプロジェクト実行委員会」の皆様



児童生徒たちの個性あふれる作品が会場いっぱい展示された桜川市ナイスハート児童生徒作品展

市内小中学校の特別支援学級

児童生徒による作品展

2月8日（金）～10日（日）、真壁伝承館を会場に、市内小中学校の特別支援学級児童生徒による作品展「桜川市ナイスハート児童生徒作品展」（主催／桜川市教育研究会）が開催されました。

この作品展は、日頃の学習の成果を発表することで、子どもたちに自信と希望を与え、併せて特別支援教育に対する地域社会の理解を深めてもらうと、桜川市誕生以来、毎年開催されているもので、今年で7回目を迎えます。会期中は、約300人の方が、児童生徒たちの習字、絵画、工作、陶芸などの個性あふれる世界を鑑賞しました。

下水道促進週間コンクールで

栗崎絃典さん県知事賞準特選

平成24年度茨城県下水道促進週間コンクールの標語部門で、岩瀬東中学校2年生の栗崎絃典さんの作品が県知事賞準特選を受賞しました。

このコンクールは、県民の「下水道」への理解と関心を深めるとともに普及促進を目的に毎年9月10日の下水道の日を含む「茨城県下水道促進週間」に、主に小・中学生を対象にして実施されているもので、応募総数約9,400点の中から選ばれた栗崎さんの作品「下水道輝く水を未来まで」には、下水道の普及が未来の水を守る」という思いが込められています。



茨城県庁で行われた下水道促進週間コンクール（標語の部門）の表彰式で県知事賞準特選を受賞した岩瀬東中2年生の栗崎絃典さん

学校支援ボランティアから

凧揚げを学ぶ坂戸小児童

1月28日（月）、坂戸小学校1・2年生50人が、生活科の学習で地元学校支援ボランティアの協力を得て「お正月の遊び／凧揚げ」を行いました。

この凧揚げ学習は、子どもたちが人々の関わりを深めながら楽しく遊ぶことを目的に実施。当日は、同ボランティア17人が子どもたちに凧の揚げ方を教え、子どもたちは自分で絵を描いた凧を楽しく揚げていました。同ボランティア副会長の又村和子さん（西飯岡地区）は、「凧揚げに最適な青空の日。子どもたちと楽しく凧揚げができました。」と話していました。



学校支援ボランティアから凧の揚げ方を学ぶ児童たち

『ディスプレイまかべ』

発足20周年記念事業

2月16日（土）、真壁伝承館を会場に、町並み保存団体『ディスプレイまかべ』の発足20周年記念事業が開催されました。

「つなぐ、くぐり、歴史、街並み」と題して、NPO法人全国町並み保存連盟関東ブロック会議と併せたこの記念事業は、一昨年の震災被害の影響で、現在も復興中の真壁の町並みのこれから5年、10年先の姿を描いていこうと開催されたもので、真壁の町並み保存の第一人者である河東義之氏からの記念講演や参加された全国町並み保存連盟の方々から貴重なアドバイスを頂きました。



真壁の町並みの保存について参考となる意見を頂いたパネルディスカッションの様子

大和国ブルーウィングスが

県西地区ミニバス新人大会で準優勝

桜川市総合体育館「ラスカ」を会場に行われた「第19回県西地区ミニバスケットボール新人大会」の決勝戦で、大和国ブルーウィングスが準優勝に輝きました。

本大会は、5年生以下の新チームの大会で、県西地区の男子15チームが参加。5年生3人を中心とした大和国ブルーウィングスは、順調に決勝まで勝ち進みましたが、接戦の末37対43の6点差で惜敗し、準優勝となりました。

大塚貴之キャプテン（雨引小5年）は「悔しいです。でも次は、絶対優勝します。」と力強く話していました。



県西地区ミニバスケットボール新人大会で準優勝に輝いた大和国ブルーウィングスの皆さん

「文化財防火デー」に併せ

雨引観音で文化財防火訓練

1月26日の「文化財防火デー」を前にした同月24日（木）、雨引山薬法寺において、薬法寺自衛消防隊、桜川市消防団、桜川消防署（大和分署）などの参加による、文化財防火訓練が行われました。

当日は、同寺の関係者約80人が参集。本番さながらの訓練は、初期消火、避難誘導、文化財の搬出、一斉放水など、マニュアルに沿ってスムーズに行われました。同寺の川田興聖住職は、「文化財を守り伝えることが大切。また、多くの方に文化財を見てもらい、技術や歴史を感じていただくことも私たちの務め。」と話していました。



出火元の絵馬堂周辺に一斉放水する消防隊員たち